

1. 決定の方法

国民体育大会スポーツクライミング競技の愛知県代表選手は、下記の 2. 選考対象資格を有する者について、以下の基準に基づき選考される。愛知県山岳連盟における、この選考過程において、競技委員は当該の候補者を常任理事会に推薦し、常任理事会はこれを審議・決定する。常任理事会は、その決定結果を理事会に報告する。

2. 選考対象資格

- 1 国民体育大会 愛知県代表選手
- 2 強化選手 (①の補欠選手を兼ねる)
- 3 ユース強化選手 (少年カテゴリ未満のユース選手)

3. 令和5年度選考大会

令和5年度東海スポーツクライミングコンペ

4. 選考人数

- 2-①は、成年男子、成年女子、少年男子、少年女子各カテゴリ 2 名を選考する。
- 2-②は、成年男子、成年女子、少年男子、少年女子各カテゴリ最大 2 名を選考する。
- 2-③は、男子、女子各最大 2 名を選考する。

5. 選考方法

選考大会順位から抽出した愛知県選手での県別順位を使用し、下記 $a > b > c$ の優先順位で選考する。

- a. リード順位×ボルダリング順位で算出されたポイントが最小のものから順に選考する。
- b. 各選手のリード、ボルダリングの両種目の順位を比べ、最高順位の高い順に選考する。

例 A選手 リード1位 ボルダリング6位 ($1 \times 6 = 6 p$)

B選手 リード2位 ボルダリング3位 ($2 \times 3 = 6 p$) この場合、A選手を選考

- c. ボルダリング競技の順位で選考する。

a の選考例

リード順位

順位	県	選手
1位	愛知県	A選手
2位	岐阜県	B選手
3位	愛知県	C選手
4位	三重県	D選手
5位	愛知県	E選手

ボルダリング順位

順位	県	選手
1位	岐阜県	B選手
2位	三重県	D選手
3位	愛知県	C選手
4位	愛知県	E選手
5位	愛知県	A選手

上記成績の場合、C選手、続いてA選手が選考される。

A選手 L 1位×B 3位 3 p

C選手 L 2位×B 1位 2 p

E選手 L 3位×B 2位 6 p

6. その他

JMSCA 主催のユース全国大会の出場資格基準に県推薦選手が該当する場合、上記選考大会の成績から推薦順を決定する。(推薦順が男女共通の場合、令和5年度は、女子1位→男子1位→女子2位→男子2位…の順で推薦する。令和6年度は、男子1位→女子1位…と毎年男子、女子の順番を入れ替える)